

第 126 回 地区内中小企業 景 気 動 向 調 査 結 果

(2020 年 4 月～ 6 月実施)

(2020 年 7 月～ 9 月予想)

***** 目 次 *****

地区内データベース		1
全国 ・ 全道の概況		4
調 査 の 概 要		5
全 業 種 総 合		6
製 造 業		9
建 設 業		11
卸 売 業		13
小 売 業		15
サ ー ビ ス 業		17
特 別 調 査		19

地 区 内 デ ー タ ベ ース

1. 人 口・世 帯 数 動 向（令和2年6月末）

町 村 名	人 口			世 帯 数		
	人 数	前年同月比	3 月 末 比	世 帯 数	前年同月比	3 月 末 比
平 取 町	4,869	-139	-107	2,511	-51	-12
日 高 町	11,419	-311	-264	6,053	-114	-67
新 冠 町	5,424	-99	-71	2,758	-12	15
新 ひ だ か 町	21,843	-548	-480	11,626	-78	13
浦 河 町	12,024	-230	-262	6,649	-85	-61
様 似 町	4,167	-100	-118	2,146	-34	-37
え り も 町	4,553	-97	-90	2,118	-8	8
広 尾 町	6,614	-99	-91	3,313	-24	10
大 樹 町	5,467	-88	-76	2,733	-1	25
日高・十勝地区合計	76,380	-1,711	-1,559	39,907	-407	-106
札 幌 市	1,973,362	4,070	8,201	972,920	10,662	15,846
江 別 市	119,774	460	960	58,459	714	1,238
石 狩 市	58,235	-62	-25	28,026	271	392
北 広 島 市	58,185	-251	-277	27,890	194	320
恵 庭 市	70,008	183	382	33,978	428	647
千 歳 市	97,823	541	1,258	50,663	872	1,461
石狩地区合計	2,377,387	4,941	10,499	1,171,936	13,141	19,904
苫 小 牧 市	170,612	-746	-663	89,988	754	1,255
厚 真 町	4,453	-114	-106	2,109	-41	-33
む か わ 町	7,805	-190	-220	4,107	-49	-57
胆振地区合計	182,870	-1,050	-989	96,204	664	1,165
営業区域合計	2,636,637	2,180	7,951	1,308,047	13,398	20,963

* 日高町の人口に外国人登録者数は含まれていません

（資料出所：各市町村）

2. 企 業 倒 産 状 況（令和2年4～令和2年6月中）

単位：件・千万円	件 数	負 債 金 額	件数前年同期比	金額前年同期比
苫 小 牧 管 内	5	149	2	-270
（内・新冠町～えりも町）	2	10	2	10
業 種 お よ び 件 数				
地 区 お よ び 件 数				
北 海 道	56	3,478	-8	-5,379
全 国	1,837	224,651	-237	19,537

（資料出所：東京商工リサーチ）

3. 労働需給状況 令和2年4月

	浦 河 (人・倍)	全 道 (人・倍)	前年同月比(%・ポイント)		前月比(%・ポイント)	
			浦 河	全 道	浦 河	全 道
月間有効求人数	912	79,361	-21.98	-7.60	-9.97	-6.46
月間有効求職者数	710	81,729	-5.08	-4.47	6.93	5.22
月間有効求人倍率	1.28	0.97	-0.28	-0.15	-0.25	-0.12

令和2年5月

月間有効求人数	826	73,823	-28.85	-22.38	-9.43	-6.98
月間有効求職者数	664	79,647	-4.46	-5.45	-6.48	-2.55
月間有効求人倍率	1.24	0.93	-0.43	-0.20	-0.04	-0.04

令和2年6月

月間有効求人数	816	74,584	-29.35	-20.73	-1.21	1.03
月間有効求職者数	668	80,165	1.21	-1.31	0.60	0.65
月間有効求人倍率	1.22	0.93	-0.53	-0.23	-0.02	0.00

(資料出所：厚生労働省 北海道労働局)

4. 浦河町・新ひだか町静内 金融機関預金・貸出金残高 (令和2年6月末現在)

単位：百万円・%

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	貸 出 金	前年同月比	前 月 比
156,122	1.07	1.02	55,467	1.05	1.01

(資料出所：浦河・静内金融協会)

5. 浦河町・新ひだか町静内 手形交換高

令和2年4月

	当 月	前年同月比 (%)	前月比 (%)
交 換 枚 数 (枚)	234	-1.27	-23.78
交 換 金 額 (百万円)	285	-6.25	26.67
不渡り手形枚数 (枚)	0	-	-
不渡り手形金額 (百万円)	0	-	-

令和2年5月

交 換 枚 数 (枚)	158	-49.03	-32.48
交 換 金 額 (百万円)	251	-36.78	-11.93
不渡り手形枚数 (枚)	0	-	-
不渡り手形金額 (百万円)	0	-	-

令和2年6月

交 換 枚 数 (枚)	283	76.88	79.11
交 換 金 額 (百万円)	416	80.87	65.74
不渡り手形枚数 (枚)	0	-	-
不渡り手形金額 (百万円)	0	-	-

(資料出所：浦河・静内金融協会)

6. 建 築 確 認 申 請

単位：件数

		件 数	前 年 同 期 比	前 四 半 期 比
当 金 庫 管 内 (新ひだか町～広尾町)	2 / 4 ～ 2 / 6 月 迄 の 累 計	26	-13	2
	1 / 4 ～ 1 / 6 月 迄 の 累 計	39	0	

(資料出所：各町村)

7. 気 象 情 報

令和2年4月中

	本 年			平年偏差・平年比		
	気温 (℃)	降水量 (mm)	日 照 時 間	気温 (℃)	降水量 (%)	日照時間 (%)
浦 河	5.1	95.5	172.4	0.1	126.3	92.8
広 尾	4.8	128.5	153.1	-0.2	114.0	83.4

令和2年5月中

浦 河	10.1	40.5	202.7	0.8	33.4	107.1
広 尾	10.7	33.0	194.6	1.4	20.5	110.8

令和2年6月中

浦 河	15.3	114.0	178.1	2.2	129.1	122.3
広 尾	14.3	143.0	121.8	2.1	101.3	96.1

(資料出所：国土交通省 気象庁)

全 国 ・ 全 道 の 概 況

信金中央金庫がまとめた全国信用金庫の窓口から見た中小企業の景況によると、2020年4～6月期（今期）の業況判断D. I. は△56.9、前期比37.6ポイントの大幅悪化となった。今回の悪化幅は過去最大で、水準面でもバブル崩壊後の最悪まで低下した。収益面では、前年同期比売上額判断D. I. が△59.9と前期比39.6ポイント悪化、同収益判断D. I. は△58.9と同38.0ポイント悪化した。販売価格判断D. I. は大幅に低下して△12.4となった。人手過不足判断D. I. は△2.0と急速に人手不足感が緩和した。設備投資実施企業割合は4.4ポイント低下して17.1%となった。業種別の業況判断D. I. は全6業種で、地域別でも全11地域で、それぞれ大幅に悪化した。2020年7～9月期（来期）の予想業況判断D. I. は△58.4、今期実績比1.5ポイントの悪化を見込んでいる。業種別では全6業種中5業種で、地域別では全11地域中8地域で、引き続き悪化する見通しにある。

日本銀行札幌支店が7月1日発表した金融経済概況によると、北海道地域の景気は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、大幅に悪化している。すなわち、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、観光は厳しい状況にあり、個人消費は大幅に減少しているほか、輸出・生産も減少している。また、住宅投資は弱めの動きとなっている。こうしたもとで、企業の収益・マインド面は悪化しており、投資設備は弱めの動きとなっている。公共投資は高水準で推移している。雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱めの動きがみられている。

需要項目別動向

- 公共投資・・・高水準で推移している。公共工事の発注の動きを示す公共工事請負金額は、高水準で推移している。
- 輸出・・・減少している。主要品目別に見ると、食料品、輸送用機器などで減少している。
- 設備投資・・・弱めの動きとなっている。6月短観（北海道地区）における2020年度の設備投資は、前年を下回る計画となっている。
- 個人消費・・・大幅に減少している。外出を自粛する動きが続く中、サービス消費、百貨店販売を中心に大幅に減少している。この間、在宅時間の長期化などにより、日用品や食料品が堅調に推移しているほか、家電販売では持ち直しの動きがみられている。
- 観光・・・厳しい状況にある。
- 住宅投資・・・弱めの動きとなっている。新設住宅着工戸数をみると、持家は弱めの動きとなっている。貸家は低水準で推移している。分譲は高めの水準で推移している。
- 生産・・・生産（鉱工業生産）は、減少している。主要業種別に見ると、輸送機械、電気機械、紙・パルプなどで減少している。食料品では、持ち直しの動きが一服している。
- 雇用・所得・・・労働需給、雇用者所得ともに弱めの動きがみられている。
- 物価・・・消費者物価（除く生鮮食品）は、エネルギー価格を中心に前年を下回っている。
- 企業倒産・・・低水準で推移している。